## <u>目次2へ</u>解答へ

1 (1) 次の計算をせよ。

$$imes$$
 8ab $^2$  ÷  $(-2b)^2 imes$  3a

$$\vec{\mathcal{P}} = \sqrt{12} - \frac{2\sqrt{3}}{3}$$

(2) 次の不等式を解け。

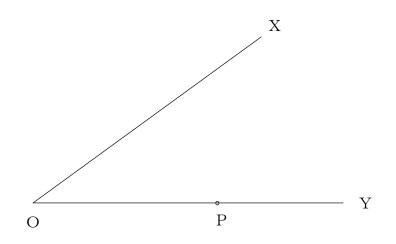
$$3\left(2-x\right)>11-\frac{1}{2}x$$

(3) 次の方程式を解け。

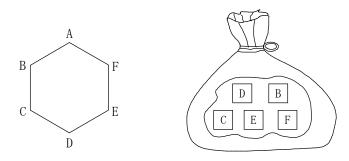
$$(x + 1) (x - 4) = 2 (x^2 - 11)$$

(4) 太郎君は、1個80円のお菓子と1個100円のお菓子を、合わせて20個買う予定で店に行った。ところがこの2種類のお菓子の個数をとりかえて、あわせて20個買ったため、予定の金額より40円安く買えた。太郎君は最初何個ずつ買おうとしていたか。

(5) ∠XOYの2辺OX, OYと接し、辺OYとの接点がPである円を、 定規とコンパスを用いて作図せよ。(作図に用いた線は消さないこと。)



2 図のように、正六角形ABCDEFとB、C、D、E、Fと書かれてある5 枚のカードが 入った袋がある。いま、頂点Aと残りの頂点の中から2つを選び、それらを結ん で三角形を作りたい。そこで、袋から2枚のカードを同時に取り出し、書かれ てあるアルファベットの点をその2つの頂点とする。このとき、次の問いに答 えよ。ただし、各カードの出かたは、同様に確からしいものとする。



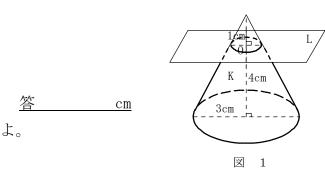
(1) 三角形が二等辺三角形になるようなカードの取り出し方は、何通りあるか。 (正三角形は二等辺三角形に含まれる。) (解)

答 通り

(2) 三角形が直角三角形になる確率を求めよ。 (解)

<u>答\_\_\_\_\_</u>

- 3 底面の半径3cm の円すいがある。図1 のように、この円すいを底面に平行な 平面Lで切っところ、その切り口は中心が0で、半径1cm の円になった。また、 点0と底面との距離は4cmであった。2つに分けられた立体のうち、かげをつ けた立体をKとするとき、次の問いに答えよ。
  - (1) 2つに分けられた立体のうち、小さな円すいの高さを求めよ。 (解)



(2) 立体Kの体積を求めよ。

(解)

(3) 立体Kを横にして、平面上を側面がすべらないようにころがしたところ、図2の ように2つの円で囲まれた図形M ができた。このとき・図形M の面積は立体Kの 側面積の何倍になるか。 (解) 図 2 答倍 4 図1のように、長方形と台形の2つの図形があり、一辺4cmの正方形ABCDが、 辺BCがX軸と重なるようにおかれている。いま、図2のように、この正方形がX軸 にそって、矢印の方向に毎秒1 c mの速さで動いていく。頂点Cが原点0を通過し てから t 秒後における正方形と2つの図形との重なった部分の面積をScm2とすると き、次の問いに答えよ。ただし、座標の目もりの単位はcmとする。 (1) t=3のときのSの値を求めよ。 D (解) 答 S= (2)次の冬場合について、Sを В 表す式をつくれ。 义 1  $T \quad 0 \le t \le 1$   $0 \ge t$ у (解) 5 A 答 S= イ 1≦ t ≦2のとき (解) В 义 2 答 S= ウ 2≦ t ≦4とのとき (解)

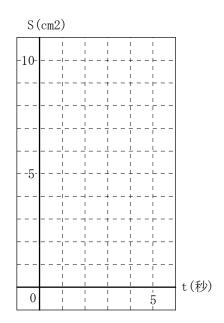
エ 4≦t≦5のとき (解)

答 S =

(3) (2) で求めたア〜エの各場合について,t とSの関係をグラフに表せ。

また、 $0 \le t \le 5$ で、Sの値が正方形の面積の $\frac{1}{5}$ になるときの t の値はいくらか。

(解)

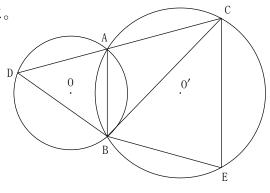


答 t =

5 図のように、2円0,0'の交点をA,Bとし,点Bにおける円0の接線と円0'との交点をCとする。また、CAの延長と円0との交点をD,点CからABに平行な直線をひき、円0'との交点をEとする。このとき、次の問いに答えよ。

(1)  $\triangle ABD \circ \triangle EBC$ であることを証明せよ。

(証明)



(2) AB=6cm, BC=12cm, CA=9cmのとき ア ADの長さを求めよ。 (解)

イ CEの長さを求めよ。 (解) 答 cm

ウ △ABDの面積を求めよ。(解)

答 cm

<u>答</u>